

『科学を生きる』

湯川秀樹エッセイ集 (河出文庫)』
湯川 秀樹 著、池内 了 編
河出書房新社, 2015 年
ISBN : 9784309413723
購入手続き中

私のすすめるこの1冊

伊藤 伸一 (産業技術科学科 准教授)

『科学を生きる 湯川秀樹エッセイ集』

湯川秀樹 (著)、池内了 (編)

湯川秀樹の著したエッセイのうちの28編が収められている。幼少から読書好きで、多数の文学書を読んで育ったと伝えられるように、自作の和歌などもあり楽しめる文章である。学校時代の京極小、京都一中や三高のはなしでは、読んでいて昔の京都に思いをはせることができる。

少年時代は、父母だけでなく祖父からの漢文教育なども受け、辛いものだったと述懐しているが、漢文や古文の引用が多い。実弟の小川環樹は後年、兄は人文分野でも学者になったであろう、と述べている。中学校では、幾何の問題を解くのが好きで、自分で解き方を何通りも考え出したとある。しかし、三高時代には、授業とは全く違ったやり方で試験答案を出し、数学的には正しかったがそれを認めない教師から落第点もらった、とのことである。それでも、一中、三高とお世話になった校長先生(森外三郎)が、当時きびしいのが普通であった中学、高校にあって、生徒を一人前の紳士として激励してくれた、と感謝を述べている。2006年秋から京都大学総合博物館で行なわれた「湯川・朝永生誕百周年」に見学に行ったが、70から80点などの答案が並ぶ中、湯川は90点台にあり、実力はやはりとびぬけていた。京都大学入学後は、自分で洋書を購入し読破したとか、論文を図書館で読みふけたとか、いうのはなしが多く、大学の授業に感動した、とはほとんど記されていない。当時、黎明発展

期だった量子力学は先生がいなかったとある。ほぼ独力の勉強を続け、阪大講師時代に、27歳で初めて投稿した論文が中間子論であったというのが、なんともドラマチックである。それから、湯川の研究室には大学院生や共同研究者が多く集まるが、第2論文以降で共著者となった大学院生によると、朝ノートを広げられて、まだ計算ができていないのか、そんなにできないのなら研究室にはもう来なくてよい、とまでおっしゃられたとのことである。もちろん湯川は、更なる高度な理論計算をしながらの指導であった。一方、湯川の講義については、いわゆる受講生が喜んで受けた、のではなく、よくわからないものであった、という感想が多い。それでも、皆お弟子になっていかれた。後年、新しい場の量子論などに取り組んでいった。NHKの放送で見たが、年配になっても同じような計算を何度もやり直しながら理論計算を進めていったそうである。私の学生時代の先生のお一人、川畑有郷先生はご自身の京都大学助手の時代の思い出で、「湯川先生が出て来られると会議が短くてよかった。もめていても湯川先生が『ほなこしたら、いいんやないのー』というとはははーっ、ときいた」とのことである。最晩年は、スミ夫人に平和運動をたくされた。科学研究を平和のために行なわねばいけない、と亡くなる直前まで念じていたようで、夫人も「平和の話をするとう秀樹さんの顔がほころびます」とテレビで語っておられた。

★ 日曜開館を試行します

試験期間前の日曜日（7月22日、7月29日、8月5日）を9時から17時まで開館します。試験勉強などにぜひご利用ください！

★ Tools 講座を開催します

7月25日(水)

14:00～14:30 文献管理編

14:40～15:10 Word 編

集合場所：附属図書館 1階カウンター

申込方法等詳細はホームページ参照

レポートや論文を書くときに知っておくと便利な「ツール」について解説します。6月に同様の講座を実施し、大変好評いただきました！

★ 京都教育大学 それはかなう夢講座

第12回のお知らせ

【日時】2018年7月12日(木)
12:10～12:40

【場所】附属図書館1階 リフレッシュラウンジ

【講師】湯川夏子(家政科 教授)

【テーマ】「おいしさの科学」

おにぎり2個&お茶付き！
先着30名

概要：みなさんが「おいしい！」と思う食べ物は何ですか？

私たちは食べ物の「おいしさ」を単なる味だけではなく、見た目やにおい、食感など五感を総動員して感じています。

また、「おいしさ」は楽しみになるだけでなく、私たちの健康増進にも関係しています。

このような「おいしさ」の科学に関して、特に和食に欠かせない「だし」の味わいを中心にお話します。

第11回を実施しました

5月29日(火)、附属図書館1階のリフレッシュラウンジにて「それはかなう夢講座」が実施されました。第11回は、発達障害学科の小谷裕実教授による「折れないココロの育て方～レジリエンスについて」をテーマに、お話しがありました。定員30名を越える参加があり、多くの学生や教職員で賑わいました。



主催：「現代的ニーズを踏まえた「理系」教員養成のための
カリキュラム開発」プロジェクト委員会
後援：京都教育大学同窓会・京都教育大学附属図書館

★ 夏季休業に伴う長期貸出について

学部生：7月26日(木)～9月18日(火)

院生・教職員：7月12日(木)～9月4日(火)

【返却期限日】10月3日(水)

※卒業・修了予定者は9月10日(月)まで

★ リクエストと投票で 話題の本を読もう！

学習研究以外のリクエスト本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画をしています！リクエストや投票にどんどん参加してください。(リクエストは随時受付中です)

※結果によっては購入できないこともあります。

※学習研究目的のものは原則として購入します。

7月の投票期間は

7月17日(火)～7月31日(火)

★ ※7月最終週(8/3迄)で一旦終了しますが、
また10月から開始します！

学修相談カウンター

理数系の院生がいろいろな質問に対応してくれます。勉強や就職のこと、先輩に相談してみませんか？



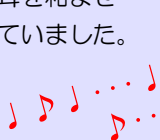
【場所】北館2階 ラーニングcommons

【時間】16:30～19:00の該当時間

※実施日時は、図書館ホームページやラーニングcommonsなど図書館の掲示でお知らせしますので、最新情報を確認してください。**どんどん利用してください！**

★ 中庭ミニコンサートを開催しました

6月14日(木)、附属図書館の中庭で、音楽科の山口博明准教授による器楽基礎演習の受講生が、リコーダーとトーンチャイム、鍵盤ハーモニカのミニコンサートを開催しました。京都教育大学学歌やサウンドオブミュージックのテーマ、スタジオジブリの映画音楽など、よく知られた曲で心癒やされる音色を響かせて訪れた人の耳を和ませていました。



職場体験実習生(大淀中)による撮影

★ 保育士試験対策コーナー

保育士試験の実技試験「言語表現に関する技術」で課題となる4作品の絵本を集めました。

【期間】6月25日(月)～7月2日(月)

【場所】附属図書館 西館2階 教科書コーナー付近
貸出もできます。

児童書コーナー(南館1階)



7がつ



学生による絵本のよみきかせ

★7月2日(月)14:00～14:15

『はらぺこあおむし』他

★7月23日(月)14:00～14:15

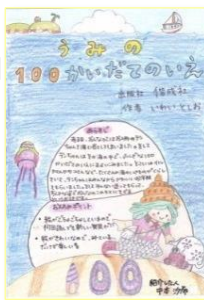
『なーんだ なんだ』他

今月の絵本カード(学生作)

『うみの100かいだてのいえ』

出版社: 偕成社
作: いわい としお

※児童書コーナーに展示しています。他にも毎月かわいいカードが飾られていますので、ぜひ見に来てください。



★ 職場体験受入報告

6月12日(火)～6月15日(金)にかけて、京都市立大淀中学校から職場体験実習の生徒を2名受け入れました。カウンターでの貸出・返却業務の他、図書装備、配架作業など、様々な図書館業務について体験してもらいました。

また、7月3日(火)～7月5日(木)に附属桃山中学校から、8月6日(月)～8日(水)に附属特別支援学校から、職場体験実習の受入を行う予定ですので、みなさまご協力お願いいたします。

★ 企画展示室(北館1階)

知ることからはじめよう。
LGBT パネル展

【会期】6月23日(土)～
7月20日(金)

※最終日は16:00迄



博物館学概論の発表

【会期】7月7日(土)～7月13日(金)

※最終日は16:00迄

音楽科 山口先生: 授業発表パネル展

【会期】7月後半を予定しています。

★ <お知らせ>

7月から8月にかけての数日間、展示室にパーティションを立てる工事を行うため、一部使用できないエリア、および作業による騒音が発生します。詳細が決まり次第掲示などでお知らせしますので、ご理解とご協力をお願いします。

教育資料館 まなびの森ミュージアム

「今月の逸品(6・7月): 京都学芸大学要覧」
※隔月での展示替えとなります。

詳しくはホームページの「今月の逸品」コーナーをご覧ください。展示をしていますので、ぜひ教育資料館へ来てくださいね!



詳しくは…教育資料館 まなびの森ミュージアム
<http://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 藪根 敏和(体育学科 教授)

発見型抑技授業プログラムの有効性の検討

藪根 敏和・中嶋 啓之

京都教育大学紀要. 2018, No. 132, pp. 19-45

礼法と技術・戦術の学習から柔道の運動原理発見に導く「発見型柔道授業プログラム」を作成したいと思い、そのための研究を平成19年度から開始しました。すでに礼法、受身、投技を教材とするプログラムは作成済みで、その効果も検証し終えたので、今回はこのシリーズの最終となる「発見型抑技授業プログラム」を作成し、その有効性を検討することにしました。

この目的を達成するために、中学生を対象にした発見型と一般型のプログラムによる抑技の授業を実施し、①学習者による授業評価、②柔の原理の応用力テスト(柔の原理に適った行い、反する行いを他のスポーツや生活での出来事に置き換えて作成した問題文について、柔の原理に適った行いか、反する行いかを判定するテスト)、③抑技(上四方固、横四方固、袈裟固)の形態評価等を行って、両プログラムの得点を比較しました。

その結果、「発見型抑技授業プログラム」は、「スポーツに対する愛好的態度の育成」、「技能(戦術)の習得」、「体育の科学的知識の習得」、「スポーツに対する規範的態度や行動の定着」という学習目的に対して有効に働くプログラムであり、「手に入れた知識や技能を実践の場で応用し、活用していくような能力を育成する」という学習指導要領の目的にも適ったプログラムであることが検証できました。また、中学1年生を学習者とする場合はプログラムの内容が量的に難しく、簡略化が必要であることも明らかになりました。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 132号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/>でもご覧ください。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2018年7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

7/4 館内整理日

2018年8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8/2-8/8 前期末試験

8/9-9/30 夏季休業

8/13-8/14 夏季一斉休業

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版 OPAC

(QRコード)

<http://tosh2.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>



京教図書館 News No.214(2018年7月号)

発行日:平成30年7月2日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION